

# 三好丘中学校区人権教育総合推進地域事業だより

—三好丘中・三好丘小・黒笹小—

## スクラム

三好丘中学校区人権教育推進委員会  
平成30年1月24日 NO, 2



### 黒小にこにこ週間(人権週間) ~ にこにこ音読をして ~

12月4日(月)～8日(金)の「黒小にこにこ週間」に家庭と学校を結ぶ「にこにこ音読」を実施しました。



「にこにこ詩集十選」として人権に関する詩を全家庭に紹介し、親子で詩を読み合い、聴き合い、人権について語り合う機会としました。保護者の皆様にもご協力をいただきました。

黒笹小学校人権週間

### にこにこ音読カード

年 組 名 前

※「にこにこ詩集10選」の詩を読みましよう。1日にいくつかの詩を読んでみてください。気持ちよめて読んでみてね。

日	曜日	読んだ詩	自分の一言	お家の人の一言
4	月	ありがとう	「ありがとうは、いいことば」	「ありがとうは、いいことば」
5	火	ありがとう	「ありがとうはいいことば」	「ありがとうはいいことば」
6	水	ことばのけしゴム	「ことばは、いいことば」	「ことばは、いいことば」
7	木	てびち	「てびちは、いいことば」	「てびちは、いいことば」
8	金	ことばのけしゴム	「ことばは、いいことば」	「ことばは、いいことば」

※おうちの方へ～おうちの方もお子さんに読んで聞かせていただければ幸いです。読んでくださった場合は下の欄にお書きください。

日	曜日	読んだ詩	読んだ人	感想
4	月	ねと小鳥と鈴と	母	「ねと小鳥と鈴と」は、とてもいい詩だと思いました。
5	火	行舟の美味	母	「行舟の美味」は、とてもいい詩だと思いました。
6	水	友よ	母	「友よ」は、とてもいい詩だと思いました。
7	木	Sea No	子	「Sea No」は、とてもいい詩だと思いました。
8	金	行舟の美味	母	「行舟の美味」は、とてもいい詩だと思いました。

### ○ にこにこ音読の感想 (3年児童)

- ・家族と一緒に読むと楽しかった。
- ・お母さんが読んだら、ぼくよりも心がこもっていました。
- ・お母さんにもお父さんにも読んでもらえて、実は結構上手でした。
- ・人権に関するいい詩をたくさん読んだり聞いたりできてよかったです。



12月11日(月)には、6年生が国際理解集会でアジアの国々の様子について学習しました。愛知国際病院の建物内にあるAHI(アジア保健研究所)の方に来ていただき、ワークショップ(体験活動)を通して、ネパールやインドネシアなどの国の生活の様子を聞いたり体験したりすることができました。活動を通して貧富の差や文化の違いについて考えさせられました。AHIは、社会科の教科書にも紹介されており、身近にそのような機関があることを知り、なおさら興味を持つことができました。

### ○ 国際理解集会の感想 (6年児童)

家族のために重い水がめを頭にのせて、数時間も歩いて運ぶ子どもたちがいることに驚きました。何とかしてあげたいと思うのと、私たちの恵まれている環境に感謝をしなければいけないと思いました。

私は、水運びについてすごく心が痛くなりました。学校に行きたくてもいけない。そんなつらいことが同じアジアで起こっていることを知りました。その理由は家のお手伝い。今日の体験はほんとに少ない時間でしたが、頭が痛かったです。毎日、がけを上って下りて3時間。それを何回も行っていると聞き、どんな顔をしたらいいか分からなくなりました。私は、この体験や聞いた話を他の人に発信したいです。家族や多くの人に伝え、知ってもらいたい。そして、自分は何ができるか考えています。



(環境づくり部  
渡邊 圭子)



12月は人権集会をはじめ、各学年でも人権について考える1か月でした。1年生は、12月7日(木)に福祉実践教室を行い、車いす体験、手話体験、要約筆記体験、点字体験、発達障がい者理解の中から2つ講座を選んで活動を行いました。「人のために動けるようになりたいです」、「災害時にはジェスチャーや口の動き、手話などを使って人助けをしたいです」、「障がいがあっても人はみんな平等であることを確認できました」と、人と人が支え合って共に生きることについて考えました。

2年生は、12月6日から8日まで職場体験学習を行いました。のべ110か所の事業所で体験をさせていただきました。「人はそれぞれの夢や願いをもってそれを叶えるところが職場だと思いました」、「自分が笑顔で接すると周りも笑顔になることが分かりました」、「相手の気持ちを考えて行動することがとても大切だと実感しました」と、社会の構成員として共に生きる心を養い、将来への希望を膨らませました。

3年生は、10月17日(火)、11月7日(火)、12月5日(火)の3日間を通して、HIV患者の人権、病と闘った方の社会復帰、犯罪加害者・被害者の権利について講師を招いた学習会を実施しました。「どんな人でも人権はあるということ学びました」、「正しい知識をもっていないと偏見が生まれるので、人権について学習することは大切だと思いました」、「相手の気持ちに寄り添って生活することが大切だと思いました」と考える生徒も多く、人権について深く学習しました。



1年 福祉実践教室  
車いす体験



2年 職場体験学習  
尾三消防署



3年 人権学習  
罪を償った人の人権

(研究主任 林 勝也)



12月25日(月)、26日(火)の二日間、「小中学生の交流を通して、中学校生活の一面を知ること、中学校入学に対する気持ちを高めること」、「中学生との交流を通して、相互理解を深め、人権感覚の涵養を図ること」、「中学校の教員や中学生と関わることを通して、中学校への進学に対する希望をもつこと」を目的とした部活動体験・見学を三好丘中学校で実施しました。本校からも多くの6年生が参加し、中学生から教えてもらったり、中学生と一緒に活動したりしました。今回の部活動体験・見学を通して、中学校への進学が楽しみになったようです。

(人間関係づくり 研究部長 近藤 大)

ぼくはもともとバスケットボール部に入部したいと思っていましたが、今日の体験でますますバスケットボール部に入りたくなりました。中学生の先輩が優しく教えてくれてうれしかったです。(6年 伊藤 遙真)

私は吹奏楽部の見学をしました。小学校とはちがいで、いろいろな楽器があり、私はサクソの練習を見させてもらいました。ボタンみたいなもの(キー)がたくさんあって、それを吹いていた中学生の先輩はすごいなと思いました。中学生になるのが楽しみです。(6年 窪田 紗妃)



【 卓球部での体験の様子 】



【 日本文化部での体験 】